

科目名 (科目番号)	母性看護学 援助論 (074162)	教員名 大槻優子 近藤まゆみ	学科等	看護	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー		授業開始時に提示		
授業概要	女性のライフサイクルにおける性と生殖機能の顕著な妊娠・分娩期および産褥期にある女性と新生児、その家族の看護について学ぶ。妊婦・産婦・褥婦の身体的・心理的变化と家族を含めた対象の心理・社会的特性、および新生児の生理的特徴について知識を習得する。妊婦・褥婦、新生児の観察と援助に必要な看護技術を習得する。母性看護におけるウェルネスの視点での看護過程の展開について学ぶ。 関係する垂直軸：看護、健康の状態、生活環境						
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと						
	回	授業項目	到達目標・学習内容				
授業計画	1	授業計画オリエンテーション 母性看護学概論確認テスト	到達目標：授業計画を理解し、母性看護学の基礎知識について想起することができる。 学習内容：授業計画のオリエンテーションおよび母性看護学概論の確認テストを行う。				
	2	性周期および受精のメカニズム 妊娠の成立と維持	到達目標：性周期における変化と受精のメカニズム、妊娠の成立と胎児の発育、ハイリスク妊娠、および妊娠期について理解する。 学習内容：女性の月経周期における変化、妊娠の成立と胎児の発育、ハイリスク妊娠、および妊娠期について学習する。				
	3	妊婦期の身体的、心理的、社会的特徴	到達目標：妊婦期の身体的、心理・社会的特徴について理解する。 学習内容：妊娠初期から妊娠末期における妊婦の身体的、心理・社会的特徴について学習する。				
	4	妊娠経過の判断に必要な情報	到達目標：妊娠経過の判断に必要な情報とアセスメントについて理解する。 学習内容：妊娠経過の判断に必要な情報項目とアセスメントの内容について学習する。				
	5	妊婦の健康診査 妊娠期の健康課題への援助	到達目標：妊婦の健康診査の必要性と妊娠期の看護について理解する。 学習内容：妊婦健康診査の内容、妊娠期の看護について学習する。				
	6	妊娠期に予測される問題と援助①	到達目標：妊娠期のマイナートラブルとその援助方法について理解する。 学習内容：マイナートラブル種類とその援助方法について学習する。				
	7	妊娠期に予測される問題と援助②	到達目標：妊娠期における正常からの逸脱とその援助方法、不妊治療により妊娠した妊婦と家族の看護について理解できる。 学習内容：正常から逸脱した異常経過を辿る妊婦の援助について学習する。また、不妊症の夫婦及び不妊治療により妊娠した妊婦の看護について学習する。				
	8	産婦の身体的、心理・社会的変化	到達目標：分娩進行に伴う産婦の身体的、心理・社会的変化について理解する。 学習内容：分娩進行に伴う産婦の身体的、心理・社会的変化について学習する。				
	9	分娩経過の判断に必要な情報	到達目標：分娩経過の判断に必要な情報について理解できる。 学習内容：分娩経過の判断に必要な情報として陣痛周期、子宮口開大、胎児の健康状態について学習する。				
	10	分娩各期の看護	到達目標：分娩第1期～第4期の援助方法について理解できる。 学習内容：分娩第1期～第4期の定義および各時期に必要な援助方法について学習する。				
	11	分娩期に予測される問題と援助	到達目標：分娩における正常からの逸脱とその援助方法について理解できる。 学習内容：正常から逸脱した異常経過を辿る産婦の援助方法について学習する。				
	12	地域における育児支援の実践①(演習)	到達目標：母子保健に関する公的支援内容および選択した地域の社会的資源について理解する。 学習内容：近隣の行政における母子保健に関する公的支援の種類、および地域を含めた社会資源の内容について調査し、レポートにまとめる。				
	13	地域における育児支援の実践②(演習)					
	14	新生児の生理	到達目標：出生直後の新生児の特徴について理解する。 学習内容：出生直後の新生児の状態、子宮外への適応状態と生理的に変化について学習する。				
	15	新生児の看護	到達目標：正常新生児のアセスメント、必要な援助方法について理解する。 学習内容：正常な経過をたどる新生児の看護および看護技術について学習する。				
	16	新生児期に予測される問題と援助	到達目標：新生児期における正常からの逸脱とその援助方法について理解する。 学習内容：正常から逸脱した新生児のアセスメント、必要な援助方法について学習する。				
	17	産褥期の身体的変化	到達目標：産褥の定義および進行性変化、退行性変化について理解する。 学習内容：乳汁分泌の進行性変化、全身の復古における退行性変化について学習する。				
	18	産褥期の心理・社会的変化 産褥期に関する法律・社会資源	到達目標：産褥期における褥婦およびその家族の心理的变化の特徴、産褥期に関する法律・制度・社会資源について理解する。 学習内容：産褥期における褥婦の心理的特徴および関係する法律・制度・社会資源について学習する。				

授業計画	19	産褥期の看護	到達目標:産褥早期における褥婦のアセスメントと援助方法について理解する。 学習内容:全身の復古、家族関係再構築、育児技術の習得に関する援助について学習する。
	20	産褥期に予測される問題と援助	到達目標:産褥期における正常からの逸脱とその援助方法について理解する。 学習内容:正常から逸脱した褥婦のアセスメント、必要な援助方法について学習する。
	21	新生児の観察, 沐浴 (演習)	到達目標:新生児の全身観察、沐浴の看護技術を学習する。 学習内容:新生児の全身観察によるアセスメント、おむつ替えおよび沐浴の技術を習得できる。
	22	妊婦・褥婦の観察, 妊婦疑似体験 (演習)	到達目標:妊娠期、産褥期の観察および妊婦の疑似体験を通して、アセスメントができる。 学習内容:妊婦、褥婦のモデル人形を用いて、観察に必要な看護技術を習得する。妊婦の疑似体験を行い、妊娠期のマイナートラブルについて想起する。
	23	褥婦の観察(ロールプレイ演習)	到達目標:産褥期の観察を通し、看護技術とコミュニケーションスキルを習得する。 学習内容:"学習内容:グループ毎に褥婦の観察場面のロールプレイ(録画)を行う。行ったロールプレイを振り返り(視聴)、ディスカッションを行う。
	24	周産期における看護過程	到達目標:周産期における看護過程の特徴と内容を理解できる。 学習内容:周産期における対象のアセスメント、看護診断、計画立案、実施、評価の看護過程について学習する。
	25	母乳育児支援における援助方法①講義	到達目標::母乳育児支援の基礎知識を理解し、支援に必要な技術を習得できる。 学習内容:"学習内容:母乳育児支援に必要な基本的知識の学習する。ロールプレイを通して具体的な援助方法を体験する。(つくばセントラル病院助産師高橋弥生先生)
	26	母乳育児支援における援助方法②講義	
	27	母乳育児支援における援助方法③演習	
	28	周産期における看護過程演習	到達目標:周産期における看護過程を展開することができる。 学習内容:産褥期、新生児期のpaperpatientを用いて、看護過程について学習する。
	29	妊娠期の異常 分娩期の異常 産褥期の異常	到達目標:妊娠期・分娩期・産褥期の経過、および各期の異常とその診断、医学的管理について理解する。 学習内容:妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、分娩時の出血、感染症などについて学習する。(石川クリ)
30	母子を対象とした看護過程の考え方	到達目標:ウェルネス思考を含めた看護過程展開を理解する。 学習内容:各自で展開したpaperpatientの看護過程を確認し、ウェルネス思考を含めた看護過程展開について学習する。	
成績評価の方法・基準	前期・後期に試験を実施し、その合計結果を80%、演習レポート20%として評価する。		
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学[1] 母性看護学各論(第13版)	森恵美/高橋真理/工藤美子 他 著	医学書院
参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルネス看護診断にもとづく母性看護過程 ・ウェルネスからみた母性看護過程 	<ul style="list-style-type: none"> ・太田 操 編著 ・佐世正勝/石村由利子 編集 	<ul style="list-style-type: none"> ・医歯薬出版 ・医学書院
教員からのメッセージ	母性看護学援助論は、大学の教員と臨床実習施設の医師および助産師が担当する科目です。4年次の母性看護学実習を見据えて演習を多く取り入れていますので、学生の皆さんの主体的な学習を期待します。また、コメントを付してレポートを返却します。		